社会福祉士実習指導者勉強会

***『四者協働による実習の学び』***

***～利用者・実習指導者・学生・養成校教員～***

2007 年 12 月「社会福祉士及び介護福祉士法」の改正に伴い、社会福祉士養成 の新カリキュラムが制定されるとともに、2011 年度からは、新カリキュラムに 基づく、相談援助実習が始まりました。

これらの新しい実習方式や内容は現場で、どのように受け止められ、実践されているのでしょうか。

今回は梓川一氏をお招きし、実習生の指導・育成について改めて学び、相互の交流を通して実習の現状について 理解を深めるとともに、今後の課題を共有し、養成校と実習先の連携について考える機会にしたいと思います。 実習現場や養成校関係の皆様をはじめ、多数の方のご参加をお待ちしています。



１．日　　時 令和2年11月28日（土）

 14：00～16：30（受付13：30）

２．会 　場 　内膳町自治会館　すみれホール

　　　　　　　　〒634-0804　奈良県橿原市内膳町1-2-24

（近鉄橿原線　大和八木駅下車徒歩3分）

３．主　　催　　一般社団法人 奈良県社会福祉士会・実習指導者研修委員会

４．定 員　　30人程度（先着順）

５．参 加 費　　一般2,500円　社会福祉士会会員1,500円

６．申 込 み　　11月9日（月）までに FAX にて

７．内　　容　・講義**「四者協働による実習の学び」**：講師 梓川一氏

 　　　　　　　・グループワーク

* ***新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、事前のマスク着用及び入場前の検温にご協力をお願いいたします。当日、発熱及び体調不良の方は、参加をご遠慮いただく場合があります。***

***予めご了承ください。***

**〒634-0061　奈良県橿原市大久保町320-11**

**奈良県総合社会福祉総合センター５階**

**一般社団法人 奈良県社会福祉士会**

**電話：0744-48-0722　　ＦＡＸ：0744-48-0723**

実習指導にあたっておられない方も、今後のソーシャルワーク実践に役立つ内容となっておりますので、ぜひご参加ください！！

**一般社団法人奈良県社会福祉士会　行 　　　FAX（０７４４）４８-０７２３**

**社会福祉士実習指導者勉強会　受講申込み　（送信状は不要です）**

**※提出期限　令和2年11月9日（月）**

**所 属 名**

**申 込 担 当 者 氏 名**

**電 話 番 号 （ ） －**

**F A X 番 号 （ ） －**

**参加希望者氏名**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **氏名** | **役職・職種** | 会員非会員別 |
|  |  | 会員　・　非会員 |
|  |  | 会員　・　非会員 |



講師　梓川一（あずさがわ　はじめ）先生の略歴

東大阪大学　短期学部　介護福祉学科　教授

関西学院大学　人間福祉学部　社会福祉学科　非常勤講師

豊岡短期大学通信教育部社会福祉士養成通信課程　演習・スクーリング担当　非常勤講師

大阪市立大学商学部卒、大阪市立大学大学院 生活科学研究科修了。パナソニック㈱勤務、近畿大学豊岡短期大学助教授、千里金蘭大学人間社会学部准教授、関西学院大学人間福祉学部准教授を経て、現職。

専門は、ナラティブ、ソーシャルワーク教育、地域福祉。

社会活動として、猪名川町地域福祉計画･社会福祉審議会長、西宮市社会福祉協議会ボランティアセンター運営委員会委員長、西宮市社会福祉審議会身体障害福祉専門分科会長、豊能町社会福祉審議会委員長などを務める。

著書に、『社会福祉原論』（共著：建帛社）、『転換期の医療福祉』（共著：せせらぎ出版）、『障害者福祉論』（共著：ミネルヴァ書房）、『実践から学ぶ社会福祉』（共著：保育出版社）、『ソーシャルワーカーとケアマネジャーのための相談支援方法』（共著：久美出版）などがある。論文に、「人生の質的転換」（単著：日本保健医療行動科学会誌年報 第23巻）、「人間教育に基づく実践力のあるソーシャルワーカーの養成」（共著：日本医療社会福祉学会誌 第21巻）、「初年次実践教育の方法に関する研究」（共著：関西学院大学高等教育研究　第6号）、「初年次実践教育において涵養されること」（共著：Human Welfare第10巻 第１号　関西学院大学）、「難病者を取り巻く社会環境と生活支援」（単著：経済学論纂中央大学第59巻3･4合併号）、「ささえあいから生まれる『苦悩の語り』と価値認識の変容」（単著：日本保健医療行動科学会雑誌 第34号巻 第2号）、「初年次実践教育の効果の探究」（共著：日本社会福祉教育学会誌 第22号）などがある。